

令和5年11月6日	
所属	生活安全課
所属長	北 明德
電話	06-6489-6502

第2弾！ 仕掛学を用いた歩きスマホ防止対策 ～歩きスマホしてるのだあれ？～

尼崎市は、令和4年度より大阪大学の松村教授とそのゼミ生らと合同で、同教授の提唱する「仕掛学」を用いて、事故につながる恐れのある歩きスマホを防止する取り組みを実施しています。

その第2弾として、11月8日午後2時からJR尼崎駅の自由通路に、通行人を映し出すデジタルサイネージを設置し、歩きスマホしている人を探すように仕向ける工夫を施し、被視感を高めることで、向社会的行動（※）を促すといった仕掛学を用いた取り組みを実施します。

この取り組みは、道路交通法等の法律で禁止規定のない「歩きスマホ」について、歩行者マナーの向上と事故防止の観点から対策を実施するものです。

なお、今後については、仕掛けの設置前後の歩きスマホ実施者数を計測し、効果検証を行い、その効果を踏まえて他の場所への展開などを検討してまいります。

（※）向社会的行動とは、他の人々のためになることをしようとする自発的行為のこと。



（上）ポスター

（下）デジタルサイネージ

1 概要

- デジタルサイネージ設置期間
11月8日（水）から11月17日（金）の平日
- 設置時間帯
午前7時半～午後6時半
※なお、初日の11月8日のみ午後2時から
- 場所
JR尼崎駅構内の自由通路南側（裏面参照）

2 取材のご案内

11月8日（水）午後2時から、JR尼崎駅構内で松村教授及び本取り組みを考案した同ゼミ生への取材の場を設けさせていただきます。当日ご取材いただける場合は、前日7日（火）午後5時までに生活安全課へ電話でご連絡をお願いします。

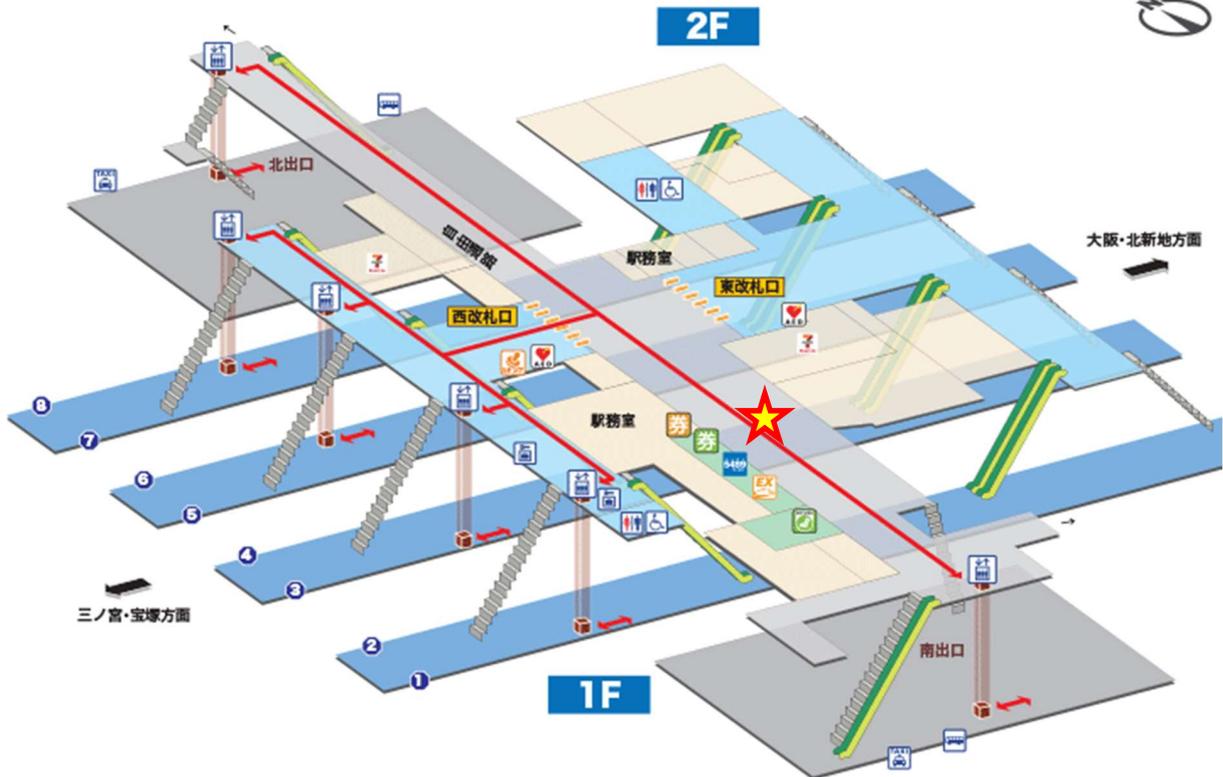
▼概要

- 日時 11月8日（水）午後2時～2時半
- 場所 JR尼崎駅構内の自由通路（裏面参照）
- 出席者 大阪大学 松村真宏（まつむら なおひろ）教授とそのゼミ生
尼崎市 生活安全課長 など

3 (参考) 仕掛学について

仕掛学とは、人の行動を変える「仕掛け」を対象にした新しい学問分野で、行動変化を強制するのではなく、魅力的な行動の選択肢を増やすことで目的の行動に誘うアプローチをとります。

▼仕掛けの設置場所（JR尼崎駅構内図）



(参考) 令和4年度の仕掛学を用いた取り組み

令和4年度は、JR尼崎駅に、「選挙ポスター掲示場風看板」を設置しました。看板には、選挙ポスターの人物とつい目が合ってしまうという仕掛けを施したポスターを掲示し、「目があるとつい見ってしまう」「被視感があると向社会的になる」といった人間の心理を利用し、歩きスマホの防止を図りました。また、本市にゆかりのある著名人を起用した選挙風ポスターも作成し、歩行者のマナー向上を呼び掛けました。



「選挙ポスター掲示場風看板」

以上